

新しい業種、新鮮なイベントで来街者のハートをつかむ

春日井商工会議所

機関名	春日井商工会議所		
所在地	愛知県春日井市烏居松町5-45		
電話番号	0568-81-4141		
地域概要	(1)管内人口 28万8千人	(2)管内商店街数 3 商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 1 商店街	(2)会員数 60 商店	
	(3)空き店舗率 約 8 %	(4)大型店空き店舗数 0 店	
商店街の類型	1.超広域型商店街 2.広域型商店街 3.地域型商店街 4.近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成13年度 空き店舗対策 チャレンジショップ、イベント
 総事業費 6,637千円

【事業実施内容】

1. 背景

平成12年度にTMO構想を策定し、重点事業として「空き店舗対策事業」を取上げた。愛知県春日井市は愛知県の北部で岐阜県と接しており、内陸工業都市として栄えた。また、名古屋市とも隣接しており、交通の便も良い。人口は288,298人（106,667世帯）、65歳以上の高齢者は13.7%で、生活環境のよさから人口の微増傾向にある。



春日井市の中心市街地の勝川地区は、他地区と比較し空き店舗も比較的少ない状況ではあるが、隣接地区に大型店が進出し、商店街の店舗数・来街客は減少している。将来的には廃業等による空き店舗の増加が予測され、空き店舗に対して迅速に対応していくことが必要である。

空き店舗対策として行われた平成13年度の事業においては、空き店舗を単に埋めるという発想ではなく、その活用をテコに街の活性化を図っていくという視点を重視した。その方法として、新規開業者等のインキュベーターとしての機能を高めていくためにチャレン

ジショップ事業に着手した。また、並行して、空き店舗を活用した街の賑わいづくり・活力づくりのために実験的イベントを開催することとした。

2. 事業の内容

(1) チャレンジショップ事業

新規開業者向けの貸し店舗を開設し、起業家や新しい業種にチャレンジしてみたい人に対して、空き店舗の有効活用を図ることとした。

- 1) 店舗数 1 店舗
- 2) 店舗面積 約 20 m²
- 3) 家賃 無料
(水道光熱費、商店街協力金は出店者負担)
- 4) 店舗名 3rd Eye Contact
(サード・アイ・コンタクト)



サードアイコンタクトの外観

(2) 実験的イベント事業

勝川商店街のコンセプトは「で愛、ふれ愛の街 かがわ」である。そのコンセプトを生かし、商店街活性化を目的としたイベントを継続的に実施するために、空き店舗の一つを「勝川小劇場」と命名し、商店街と顧客のふれあいの場を提供することにした。

< 具体的イベント内容は以下のとおり >

- ・勝川夏祭り(従前の内容を一新)
- ・秋の大祭(チャレンジショップオープニングイベント同時実施)
- ・コボくん祭り(勝川駅前通商店街のキャラクター“コボくん”の積極的PR・イメージ戦略の一環)
- ・定期的なジャズ演奏会
- ・ギャラリー

上記のイベントは、商店街のスタッフだけではなく住民や来街者の積極的な参加もあった。

このことは、住民と商店街の単方向ではなく双方向のコミュニケーションを可能とした。



イベントでの出し物の様子

【 効 果 】

(1) チャレンジショップ事業

チャレンジショップでは、それまでに商店街になかった若者向けのカジュアル衣料が導入された。そのことで、若者の来街者が若干増加傾向を示した。

また、マスコミには、募集から出店まで記事として取り上げてもらうことで、勝川でのチャレンジショップの動きを地域住民には周知することができた。

その後、カジュアルショップは他地区への移転をしたが、当地区におけるチャレンジショップでの経験が今後生きてくると思われ、当地区が目論見どおりインキュベーターとしての機能を果たしたといえる。

(2) 実験的イベント事業

勝川小劇場を、「より多くの来場者とのふれあいの場を提供する場」として位置付け、新しい各種イベントを実施した。その結果、これまでの商店街の客層とは異なる新たな客層を開拓することができた。また、勝川小劇場のギャラリーとしての活用により、買い物以外の楽しさを演出することも出来た。



イベントは多くの人で賑わった

【 課題・反省点 】

当事業における今後活かすべき反省点と課題は以下のとおりである。

(1) チャレンジショップ事業

- 1) 継続的な出店を促す場合は、出店希望者にその店舗の置かれている状況（交通量、通行客数、その年代など）をある程度、事前に情報提供して認識を深めてもらい、出店の意向を最終確認するといったステップが必要
- 2) オリジナリティを演出するためにも、目立つ店作り、仕掛け
- 3) 客層（ターゲット）を絞り込んだ効果的なPRの実施
- 4) 出店者には商店街の一員（街づくりのメンバー）という意識付けを行うとともに、積極的な事業展開を図っていくという意欲の醸成をうながす
- 5) 出店者の家賃負担をゼロとしたものの、家賃補助終了後、また出店者のやる気を促すためにも、20～30%程度の自己負担が必要ではないか
- 6) チャレンジショップ事業を単なるインキュベーター機能として捉えるだけでなく、テナントミックス事業（商店街に不足の業種のリーシング）へのステップアップとして考える必要がある
- 7) 出店者に対するサポート体制をより一層強化する必要がある

(2) 実験的イベント事業

特に大きな反省点はないが、賑わいスペース・憩いスペースとして、より多くの住民を巻き込んだイベントを実施する

【 教 訓 】

勝川商店街の取組は、周辺人口の微増傾向という恵まれた環境を活かし、空き店舗に今までなかったカジュアルショップを出店、新しいイベントの開催などで来街者にも新鮮な楽しみを与えることでの活性化に成功した。積極的に新しい発想を取り入れ、実践していくことは来街者の引止めと来街促進、地域の活性化に大きな効果を与える。

活性化の成功要因はまた、それらの空店舗対策事業やイベント事業を行うにあたり新聞などのマスコミ、あるいはホームページを充分活用し、充分にその知名度を広めたことにもあるとあってよい。

今後もこのような新たな価値の提供とそれによる商店街や街の活性化を、前出の反省点を生かしつつ積極的に取り組むことが期待される。

【 関 連 U R L 】

勝川大弘法通商店街	http://www.o-cobo.com/
春日井商工会議所	http://www.kcci.or.jp/



(上) イベントの様子

(左) 秋の弘法祭のチラシ



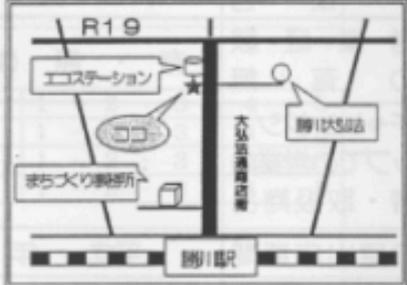
＝勝川空き店舗活用事業＝

チャレンジショップ

出店者募集

自分の可能性に挑戦してみませんか？ 自分の店を持ってみませんか？
 ヤル気のあるあなた！ この機会に是非、ご応募ください。

1. 募集対象 積極的に物品小売業（飲食業は除く）にチャレンジする者
2. 出店場所 勝川駅前通り商店街内空き店舗（春日井市旭町1-18）
 (テナント 店舗面積 約20㎡ 間口3.3m×奥行6m)

3. 出店期間 平成13年10月～平成14年3月
 の期間中の最低1ヵ月間以上
4. 出店料 無料（家賃は商工会議所が負担します。）
 ※電気、水道、ガス、電話、商店街協力金 等は出店者負担となります。
5. 選考条件
 - ①経営理念、事業計画が明確で、出店により中心市街地の活性化につながると思われるもの
 - ②本事業の趣旨、立地環境に適した集客力、話題性のある業種を営もうとするもの
 - ③契約期間中、継続して事業を営むことができるもの
 ※当所「勝川空き店舗活用事業委員会」において選考します。
6. 説明会 8月29日（水） 19時00分～
 勝川まちづくり事務所（春日井市角崎町1）
 ※止むを得ず「説明会」に参加できない方は、商工会議所にて個別にご説明いたします。
7. 申込方法 「申込書」に必要事項をご記入・捺印の上、8月31日（金）
 までにお申し込みください

【申込み・問合せ】 春日井商工会議所 振興課（鈴木・林越）
 〒486-8511 春日井市鳥居松町5-45
 TEL (0568) 81-4141 FAX (0568) 81-3123
 URL <http://www.kcci.or.jp>

勝川駅前通り商店街の情報は URL <http://www.o-cobo.com/>

チャレンジショップへの勧誘チラシ